

令和元年度 奈良県環境県民フォーラム事業実績

1. フォーラムの運営

- 総会の開催（日程：平成31年4月23日（火） 場所：奈良県文化会館）
- 10人委員会の開催（6回開催）
- 各分科会の開催
エネルギー（5回開催） エコライフ（6回開催） 資源活用（3回開催）
自然環境（6回開催）

2. 主要事業

① 全体

- 機関紙「環境県民フォーラムだよ！り」の発行（年2回）
目的 フォーラムのアピールと会員内の情報共有
仕様 三つ折り6ページ A4版
部数 1,700部（44号） 1,700部（45号）
配布先 フォーラム会員、関係団体、公共機関、環境イベントでの配布など
- エコな～らライフ宣言（CO2ダイエット事業）
家庭での省エネ行動を促進するため、その実践宣言をホームページ等で募集。一定の宣言量に応じて樹を植え、削減したCO2を見える化し、温暖化防止にかかる県民意識の高揚を図った。【宣言数93世帯 計7,272な～ら】
- 環境パトロール出発式・環境の日街頭キャンペーンへの参加
目的 県民の環境保全意識の高揚を図るため、6月の環境月間において、県・市町村・県警察及び環境関係団体等が一体となって実施する「環境パトロール」及び「環境の日・街頭キャンペーン」に参加した。
時期 令和元年6月5日（水）
場所 近鉄奈良駅前（奈良市）
参加機関・団体等
奈良県、奈良市、生駒市、宇陀市、河合町、大淀町、奈良県警察本部、不法投棄監視パトロール隊、**奈良県環境県民フォーラム**、奈良県地球温暖化防止活動センター、奈良県ストップ温暖化推進員ほか

② エネルギー分科会

- 植樹バスツアーの開催
環境保全について考えてもらう機会づくりとして、エコな～らライフ宣言者を対象に植樹ツアーを開催した。
日程 令和元年11月9日（土）
場所 大和郡山市立野外活動センター「風とんぼ」（大和郡山市）
参加者 21名
概要 ・植樹（イロハモミジ計5本植樹）
・アスレチック体験 ・折り染体験 ・ピザづくり

●エコクッキング教室の開催

環境にやさしいエコライフの提案と促進を目的として、2月の省エネ月間に先駆け、県民を対象としたエコクッキング教室を開催した。

日 程 令和2年1月15日（水）

場 所 西部公民館（奈良市）

参加者 16名

概 要 ・エコ講座「始めよう！プラスチックフリーライフ」
・鍋帽子を使った省エネ保温調理実習

●施設見学会の開催

再生可能エネルギーの可能性の大きさについて、分科会メンバーの理解を深めるため、三重県にある日本最大級の出力を誇る風力発電所を見学した。今年度は初めて資源活用分科会と合同で開催した。

日 程 令和元年11月21日（木）

場 所 青山高原ウインドファーム（三重県伊賀市）

③エコライフ分科会

●小学校への環境学習

五條市にある野原小学校にて「水の大切さ」を知り、「なぜ下水道と浄化槽が必要か」を小学生に学んで頂くため、環境学習を実施した。当日は、バキュームカーの展示や、トイレットペーパーとティッシュペーパーの水に対する溶解性の違いを確認する簡単な実験等を実施した。

日 程 令和元年7月5日（金）

場 所 野原小学校（五條市）

●普及啓発

4月23日（火）の総会で、アクリルたわしを配布し、フォーラム内における水質改善に対する意識を再共有した。

●三代川における採水計画（中止）

大和川重点対策支川の一つである三代川にてCOD、アンモニア、界面活性剤のパックテストを実施する予定であったが、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から中止となった。

得られたデータは先にまとめた三代川流域における単独浄化槽分布表と照合し、仮に単独浄化槽の密集地域にて河川の汚染が認められた場合には、周辺地域を啓発する根拠データとして使用する予定であった。

日 程 令和2年3月14日（土）

場 所 三代川流域（斑鳩町）

●エコ見学会の実施

事業場における生産工程から污水处理工程の流れを学習し、分科会メンバーの知見を深めるため、和歌山県みなべ市にある梅生産工場及び上富田町にある梅酢処理施設を見学した。

日 程 令和元年10月18日（金）

場 所 梅生産工場・紀州梅干館 梅扇園（和歌山県みなべ市）

梅酢処理施設・株式会社太陽コーポレーション（和歌山県上富田町）

④資源活用分科会

●環境にやさしい買い物キャンペーンの実施

3R推進月間である10月にごみゼロとレジ袋削減を目的として、「レジ袋削減キャンペーン」を実施。マイバッグの持参及びレジ袋の削減を呼びかけ、啓発チラシとマイバッグの配布を行った。

日 程 令和元年10月9日(水)

場 所 奈良ファミリー(奈良市)

●エコ見学会の実施

リサイクル事業が抱える問題点や課題について、分科会メンバーの理解を深めるため、リサイクル関連企業・事業所を見学した。

- ・第1回 日 程 令和元年7月19日(金)
場 所 京都環境保全公社(京都府京都市)
内 容 産業廃棄物の焼却、分別破碎処理、RDFの製造、発泡スチロールのリサイクルの見学
- ・第2回 日 程 令和元年11月21日(木)
場 所 青山高原ウインドファーム(三重県伊賀市)
内 容 再生可能エネルギーの可能性の大きさについての知見を広げるため、風力発電所を見学 ※エネルギー分科会と合同開催

●学習会の開催(中止)

海洋プラスチックごみについて、分科会メンバーの理解を深めるとともに、メンバー間での情報共有を図るため、県環境政策課より概要説明を受ける予定であったが、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から中止となった。

●奈良市地球温暖化対策地域協議会(NEW)の3Rプロジェクトとの協働

人的交流にとどまり、協働での行事開催はできなかったが、今後、見学会等の協働での開催を行うことを確認した。

⑤自然環境分科会

●自然環境セミナー

自然環境への理解を深め、得た経験を地域での活動などに役立ててもらうため、自然の素晴らしさを学習するセミナーを2回開催した。

- ・「さくらい菜の花プロジェクト10周年祭」(さくらい菜の花プロジェクト主催)
日 程 令和元年10月19日(土)
場 所 木材振興センター あるぼ〜る(桜井市)
参加者 120名
内 容 さくらい菜の花プロジェクトの10周年を記念し、やまと薬膳 オオニシ恭子氏による講演や関連団体によるパネル展示、ナタネ油を使用した天ぷらの試食などを行った。
- ・「大和橘収穫祭」(なら橘プロジェクト推進協議会主催)
日 程 令和元年12月8日(日)
場 所 大和郡山市三の丸会館、奈良市尼ヶ辻
参加者 70名
内 容 大和橘の効能などに関する講演会や大和橘を活用した製品の展示、歴史解説などを行った後、大和橘の収穫体験を実施した。

●自然体験教室

体験による学びを通して、県民の自然環境保全の意識醸成を図るため、分科会各メンバー主催の各種体験イベントを「自然体験教室」として位置づけて実施した。

・第1回 記紀万葉の道エコツアー

日 程 令和元年9月22日（日）

場 所 奈良市内各所

参加者 9名

内 容 率川神社、鎮宅霊符神社等に菜種油奉納を行った後、元興寺塔跡、御霊神社、飛鳥神社を歩いて巡り、歴史遺産を守ることの大切さについて学んでもらった。

（※「モビリティウィーク&カーフリーデーなら」のウォーキングイベントとして開催）

・第2回 稲刈り体験と棚田の自然学習会

日 程 令和元年10月13日（日）

場 所 明日香村稲渕

参加者 4名

内 容 棚田百選にも選ばれた稲渕の棚田での稲刈り体験を通じて、棚田における生物多様性について学んでもらった。

・第3回 七草摘み、七草粥づくり体験会

日 程 令和2年1月19日（日）

場 所 同志社大学 生駒里山キャンパス

参加者 70名

内 容 七草摘み体験を通して冬の植物の特徴などを学ぶとともに、七草粥づくりとその試食を通じて、自然からの豊かな恵みを実感してもらった。

・第4回 草木染め体験（中止）

日 程 令和2年3月22日（日）

内 容 畑でヨモギを摘み、草木染めを行うことで自然に親しんでもらう予定であったが、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から中止となった。

●菜の花プロジェクトの推進

・自然環境セミナーとして実施した「さくらい菜の花プロジェクト10周年祭」「大和橘収穫祭」の開催を支援

・菜の花・橘だよりの編集・発行（年2回、フォーラムだよりの中で記事掲載）